

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：04衛生費 項：01医務費 目：07保健環境研究費

事業名 岐阜県健康科学センター屋上防水外壁改修工事

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

保健環境研究所 総務課 管理調整係 電話番号：058-380-2100

E-mail：c22614@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 102,394 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	102,394	0	0	0	0	0	0	0	102,394
決定額	102,394	0	0	0	0	0	0	76,700	25,694

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

健康科学センターは、入居する2所属と研修室等共有施設、及び車庫が別棟となっている。

屋上については、どの棟の屋上部分にも複数の亀裂があり、雨水が侵入することによる雨漏りが発生している。現在はコーキングによる応急処置等で対応しているが、劣化が進み、亀裂が断続的に発生していることや、どの亀裂が原因で雨漏りが発生しているかの特定が困難であることから、応急処置では根本的な雨漏り対策が取れない状況である。

平成27年8月には雨漏りにより保健所棟階段上天井の一部が崩落したほか、鉄骨や鉄筋の錆、コンクリート爆裂の発生や、エントランスホールや執務室の雨漏りが確認されている。

保健環境研究所には高価な精密検査機器や大型の検査機器が多数あり、容易に移動させることができず、雨漏りを放置した場合、機器の修繕や更新に高額の出費が懸念される。

また、令和2年度に新型コロナウイルスの検査対応のために実施したPCR検査室改修工事（全自動PCR検査装置設置のための改修）の際に、改修箇所に雨漏りが認められたが、屋上表面の漏水箇所は不明であり、屋上外壁改修工事が実施されることを前提としてたらいで水を受けている状況である。大雨等でたらいがあふれた場合、配線に雨水がかかる等漏電のリスクがあり、行政検査が停滞する可能性がある。

その他、岐阜保健所では所長室や執務室、健康運動指導室を始め広範囲に渡り雨漏りが発生しており、大雨の際には雨漏りへの対応も余儀なくされているだけでなく、天井内部で発生したカビによる健康被害が生じる可能性もある。

外壁については、平成30年に実施した建築基準法第12条の規定に基づく診断では、外壁タイルに亀裂、白華現象が多数存在することが報告されたほか、前回の診断時にB評価であった外壁がC評価と劣化が進んでいる。

保健環境研究所は、新型コロナウイルス感染症対応に必要な行政検査を行う所属であり、また、岐阜圏域はコロナ感染者が多く、岐阜保健所職員の負担は非常に大きく、健康被害が生じさせないよう配慮する必要がある。

いずれの所属も新型コロナウイルス感染症への対応には不可欠であり、県民の生命を守るという喫緊の使命を達成するためにも、令和4年度に工事を行う必要がある。

(2) 事業内容
屋上防水外壁改修工事

(3) 県負担・補助率の考え方
県10/10

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	98,750	屋上防水外壁改修工事
工事委託料	3,240	屋上防水外壁改修工事監理委託
事務費	404	旅費・需用費・役務費
合計	102,394	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ
岐阜県県有建物長寿命化計画

(2) 国・他県の状況
施設の老朽化対策は全国的な懸案事項となっており、地方公共団体は平成32年度までに個別施設ごとの長寿命化計画を策定することとなっている。

(3) 後年度の財政負担
単年度事業

(4) 事業主体及びその妥当性
県有施設であり、指定管理等は行っていない。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
健康科学センターの庁舎維持

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

施設修繕の工事に係る経費のため

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 2	健康科学センターには、保健環境研究所の他、岐阜保健所が入居し、地域の保健衛生拠点施設として運営する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	計画的に修繕を実施することで、施設の長寿命化を図ることができる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 1	修繕・更新を必要とする設備機器の優先順位を定め、計画的に実施している。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 竣工後20年が経過しており、設備のオーバーホール等の大規模修繕が必要となる。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 県有施設中長期保全計画により、適切な維持管理に努める。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	